

<b>No.8</b>	<b>高度化</b>		
<b>氏名</b>	<b>川崎 健大</b>	<b>食マネジメント学部</b>	<b>2回生</b>
<b>1. 出願時のテーマ・目標を具体的に記述してください。</b>			
<p>【養殖施設の決定】 BKC防災リサーチセンターが、研究活動の一環として使用を認められる見込み。 【コオロギの種類の検討】 ヨーロッパイコオロギを使用する。他のコオロギより草食傾向があり、植物性の香りがつきやすいと推測したため。 【設備設計（理工）】 立命館大学総合科学技術研究機構の先生や、その先生などと「無人漁船」の設計に取り組んでいる学生の協力をすでに得ている。このような方々と協力して設計を行う。 【エサの決定】 香りの強い果物を利用する予定。候補に挙がっているものはイチゴやブルーベリー。2種類程度に絞り、産地や品種を固定して行う。また、水に香料を混ぜ与える。 【昆虫の幼虫の購入】 スフィロアクアという業者から、養殖のタネとなるコオロギの幼虫を、最小単位の400～500匹を購入する。 【養殖を行い、フレーバーの比較検討】 設計した設備を用いてコオロギの養殖を行う。設備ごとのコオロギの香りを比較する。 【環境や餌の改善】 コオロギの成長スピードが予定より遅い場合、現在の設定している温度や湿度などを変更するなどして改善を試みる。香りが薄い場合は、エサの形状（煮詰めて濃縮しておく等）や飲料に香料を混ぜ、繁殖の回数を重ねる。</p>			
<b>2. 上述のテーマ・目標を実現するために実施した計画を具体的に記述してください。</b>			
<p>【5,6月】 進め方などのミーティング 【7,8月】 8月末のオンラインイベントに向けたミーティングと準備 【9-12月】 コロナ禍でなかなか動けない+モチベーション低下 【1,2月】 再開するためミーティング,飼育箱の設計を考える,飼育のための部屋の確保,冷蔵庫などの備品購入,飼育箱の作成, 【3月】 コオロギ養殖開始</p>			
<b>5. 今回（今年度）の取り組みについて、今後の活動展開と展望を記述してください。</b>			
<p>今後はコオロギを育成し,しっかりいい香り,いい風味がつくよう改良していく。 また,コオロギだけでなく希少価値の高くなっている昆虫（テッポウムシ）などの育成にも取り組んでいきたいと考える。方向性は決まっていないが,品種改良などの研究領域にも足を踏み入れてみたいと考えている。</p>			
<b>6. 今回（今年度）の取り組みは、今後の学びや進路にどのように影響しますか。</b>			
<p>予定通りには進まなかったが,なんとか養殖目前まで来れた。これは私に協力してくれていた全員のおかげであり,周囲の人々を大切に今後活動していこうと決意した。</p>			
<b>7. 今回（今年度）の活動が周囲に与えた影響（社会・周囲）への貢献・還元の点で記述してください。</b>			
<p>予定通りにすすんでいないため,まだ社会,そして周りの人への貢献ができていない。 しかし,この活動がさらに進み,フレーバーコオロギが育成できたら,昆虫食を美味しいものだとして認識してくれる人々を増やせるかもしれない。 また,この活動を成功させることで,今まで協力してくれた人々への恩返しをしたい。</p>			

3. 個人の成長の軌跡3-1. 取り組みの過程でどのようなことがあったのか、グラフを作成してください。	
3-2. グラフで書いた☆（個人がもっとも成長したと思うポイント）では、その過程で学んだこと、気づいたことについて具体的に書いてください。	
<p>モチベーションが低下して目の前の状況から逃げている状態にあった。しかし、そのことを協力者から指摘され目が覚めた。困難な状況であっても逃げずに、頭で考え周りの人にも頼り、なんとか戦って行かなければならないことを知った。そして、諦めずに行動に起こしたら何かしら状況が好転する出来事が起こりうることも知った。</p>	
3-3. “今回（今年度）の取り組み”と“正課の学びや取り組み”は、どのような関連や影響（相互作用）がありましたか？	
<p>コオロギの養殖を行う上で1番考えたことは、衛生面に気をつけることである。 衛生を保つことはコオロギを死なせないことはもちろん、食べる時の安全性にも繋がってくる。 正課の授業では食品の衛生について学ぶ講義があり、腐った食物にはどのような細菌がいるのかなどについて学べた。これを活かし、虫が食べ残したものはしっかり丁寧に取り除く必要があると理解出来た。</p>	
4. 本奨学金を受給したことで、以下の項目についてどのような影響を与えたか5段階で評価してください。（該当ナンバーに○） また、併せて評価の理由も書いてください。 評価例：【 1（達成できなかった） ← 3（どちらともいえない） → 5（達成できた） 】	
① 目標の達成度	2
<理由> コオロギの養殖を既に始め,反省点改善点などあげてさらに進めていく予定だったが,まだ養殖手前までしか進んでいないため。	
② 計画の達成度	2
<理由> 同上。	
③ 取り組みを通じた自己成長	3
<理由> 自分1人で気がつく事は出来なかったが,諦めずに行動しなければ物事は進まないことを学べた。これからも困難はあるだろうが,自分で行動して解決していきたいと考える。	
10. 今年度の取り組みを通じて最も身についたと思う力について、具体的に記載してください。9の設問で回答した力でも、それ以外でも構いません。	
① 身についた力 立ち直る力	
② ①で記述した力について具体的に説明してください 人の意見をしっかり受け止め自分を見つめ直し,もう一度活動を再開させることができた。	
③ なぜその力を身につけることが出来たのか、成長を手助け・促進させた要因を記載してください いつも献身的に協力してくれたメンバーから叱咤激励を受け,コロナ禍で何もできていなかった自分に気付かせてくれた。	